

(共同リリース抜粋)

平成31年3月吉日

信永海運株式会社
株式会社オウ・ティ・ケイ
沖縄ヤマト運輸株式会社

沖縄発海上混載サービスの開始について

～ 基隆と香港、香港ハブを利用した世界の主要都市向け混載サービス ～

信永海運株式会社（本社：東京都港区芝公園、代表取締役社長：長島啓浩、以下「信永海運」）と沖縄での窓口となる株式会社オウ・ティ・ケイ（本社：沖縄県那覇市港町、代表取締役社長：糸満均、以下「オウ・ティ・ケイ」）は、沖縄ヤマト運輸株式会社（本社：沖縄県糸満市西崎町、代表取締役社長：赤嶺真一、以下「沖縄ヤマト運輸」）とともに、那覇港発、台湾（基隆港）および香港向けに新たな輸出海上混載サービスを開始します。

沖縄県の隣に位置する台湾（基隆港）とフリーポートである香港に向けて、また香港をハブとしてワールドワイドな仕向地をカバーします。沖縄県産品や食品、工業製品などを中心に幅広く集貨します。

混載サービスの目的と概要

- 海上混載サービスは、お客様に効率のよい物流と良質なサービスを提供し、潜在的な輸出顧客の創出とともに、輸出産業の育成と沖縄県経済の発展に寄与することが最大の目的です。

信永海運の提供する海上混載サービスは、沖縄県の企業にとっても身近な商圏である台湾と香港に向けて、ウィークリーサービスとして提供します。

さらに、フリーポートである香港を経由して、沖縄から世界の主要都市への輸出にも対応します。東南アジア、西アジア、オセアニア、北米、中南米、欧州（東欧、北欧を含む）、中東、アフリカなど70地域、130以上の都市に向けて混載サービスを提供します。香港ハブを利用するため充実したネットワークが利用できます。

特に、台湾や香港は沖縄県にとって身近な商圏です。沖縄県産品の海外への輸出は、数年前に比べ活況になってきました。食品を中心とした沖縄県産品や、沖縄県内に誘致した企業が生み出す製品などに対しても、スピード感のある海上混載サービスが物流の選択肢を大きく広げてくれます。また、航空輸送には不向きと思われる重量物や大型貨物など、沖縄県内の潜在的な需要の掘り起こしなど期待できます。

問い合わせ先

- 海上混載サービスに関するお問い合わせ、貨物の搬入先は下表のとおりです。沖縄では、信永海運の窓口であるオウ・ティ・ケイがお客様のお手伝いをいたします。どのような些細なことでも専任のスタッフが丁寧にご説明申しあげます。

お問い合わせ先	所在地	電話/担当
信永海運株式会社	東京都港区芝公園 1-8-12 NBF 芝公園大門通りビル 7階	TEL：03-5405-7600
株式会社オウ・ティ・ケイ 営業企画グループ	沖縄県那覇市港町 1-18-15 (那覇港那覇新港ふ頭内)	TEL：098-862-0021 大城、蔦木（つたき）

貨物搬入先	所在地	TEL、FAX	NACCS Code
沖縄ヤマト運輸株式会社 (サザンゲート3F)	沖縄県那覇市鏡水崎原地先 サザンゲート3階	TEL：098-852-0220 FAX：098-852-0221	9CW25

以上